

# 知ら咲か



2014 SEPTEMBER No.16

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台1丁目3(TEL)070-5041-4405 URL <http://www.shirasaka8.net/>

白瀬川沿いの8つのマンション住民有志が、全住民の安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成を目標にして、「知らせましょ・咲かせましょ(通称“知ら咲か”）」という団体をつくりました。「知ら咲か」は「知らせましょ・咲かせましょ」の広報紙です。(事務局へはTEL070-5041-4405 石田まで)

できる時に、できる人が、できることを、できるだけ…  
**多くの方の「少しずつ」の力で安心安全なまちに!!**

白瀬川沿い八マンションの活動は、既報のとおり全国的にも高い評価を得ています。「知らせましょ・咲かせましょ」の活動は「安心・安全に住み続けられるコミュニティづくり」をエリアの情報共有、助け合い支え合いの困難課題への取り組みを中心としています。エリアの皆さんの「少しずつのことができること」が活動の源泉となります。二十六年度もできることをお寄せ下さい。

## 「知ら咲か」の事業と運営

会則で「見守り・助け合い・支え合い活動の組織化とレベルアップ」「高齢者・障害者・子ども達の居場所作り」「防災、安全対策」を三つの柱に据えています。見守り、助け合い、支え合いや居場所作りなど地域

の皆さんがお互いの顔が見える関係づくりが原点となります。これらは白瀬川ブロックや各マンション管理組合、自治会、サロンの活動が担われています。「知ら咲か」ではエリア情報を広報紙やホームページで発信、情報共有を支援しています。

## 助け合いの輪「知ら咲か」

二十六年度会員継続と新規加入のお願い

知らせましょ・咲かせましょ 会長 石田 隆章

昨年度は発足早々にもかかわらず九十名(内一管理組合)もの多くの皆様に会員応募を賜りまして本当にありがとうございました。

お陰様で五月二十九日に第二回総会を、ご来賓・正会員二十七名全員(五名委任状)始め四十名の皆様のご参会で無事開催することができました。

「安全で安心・楽しいまちづくり」を合言葉に少しでも白瀬川ブロックのお役にたつ団体として「助け合い・支え合い」の心がけで様々な活動を無理なく、楽しく、できることから少しずつ取り組んでまいります。

本年度はNPO法人化への基礎固めの時期と定め、人材・財政・活動基盤を充実させて地域にお住いの皆様のご期待に沿えるよう微力ながら事務局員一同、心を一つにして努力・精進してまいりますので、何卒ご声援・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。別紙に昨年度の活動実績・今年度の予算を纏めましたのでご参照願えれば幸いです。

又、「助けられる」方々のことはもちろん、「知ら咲か」で様々な得意分野の活動をしていただける機会づくりも各世代の方々の「居場所づくり」の創出事業ととらえています。例えば広報紙の取材・編集・印刷、電器製品の購入故障相談修理や演奏・合唱や宿題サポートなどお手伝いいただく等、無限に考えられます。地域ニーズとのマッチングも事業として考えられます。「知ら咲か」は地域の皆様の少しずつの様々な関わりで支えられています。地域での活躍の場、いきがい作りに皆様方の得意分野や得意技を事務局迄ご登録下さい。

## 会員継続更新と新規会員受付中

「知ら咲か」の目的を進めるための事業資金は欠かせません。多くの皆さんに賛同いただき会員として年会費で協力いただくことが大きな力になります。是非、会員として継続、さらには新規会員としてお申し込み下さい。(申し込みは本紙綴じ込み郵便振り替え用紙でお願いします。)

## 「知ら咲か」FM宝塚に出演

FM宝塚に「知ら咲か」が取り上げられ三名の方が出演されました。当日の内容を二、三面に記載します。

8月5日FM宝塚に出演



口笛ラジオ 11時~11時半  
花房さん、尾川さん、石田さん、パーソナリティ木村三恵さん

◆「知ら咲か」とは？

「知らせましょ・咲かせましょ」というグループ名がとても素敵ですがどういった意味なのでしょう？

石田 白瀬川の両岸に住まわれている人達で任意に作った団体が昨年の四月に発足しました。

地域を盛り上げていこうという行っているグループですが「白瀬川なんかか会」というのでなくて「知らせましょ」も何かかかっているんですか？

石田「知らせましょ」は情報の共有、「咲かせましょ」は安全・安心で楽しいまちづくりでお互いが最期まで楽しい人生を送れるようにということ。「咲かせましょ」としました。もう一つ「知らせましょ」は白瀬川、「咲かせましょ」は逆瀬川をかけています。

すごい！今、何か鳥肌が立ちました！気付かなくてすみません。いい名前ですね。皆さんで考えられたんですか？

花房 会長が最初に・・・長かったんで短くしようと・・・

◆情報共有と安全安心で楽しいまちに  
で、皆さん愛称として「知ら咲か」と呼んでいる。本当にいい、一回聴いたら忘れないですし・・・白瀬川両岸が八つ。千四百世帯の方達の見守り

に  
されているということですが具体的に

はどういう活動を？

石田 昨年一年間でまず広報紙の発行、すなわち情報の共有化ですね。八つのマンションですからそこでのどのようなことが行われているのかという情報の共有化のための広報紙の発行ですね。毎月発行して今、十五号になっています。

又、具体的に皆様のお役に立ちたいということ、大型ゴミ、粗大ゴミ、これを放置しておく、ゴミ屋敷化して孤

独死にもつながり各マンションだけではできにくいということ。「知ら咲か」のほうで手伝いしようかと昨年、初めて行いました。

◆二、三十人の力で広報紙を作成  
広報紙も見せていただいたのですが、自治会でペラ一でくるのはあるのですか？「知ら咲か」のはずいぶん立派ですね。

石田 原則八ページです。

尾川 掲載の容量も多く大変でしょう？

石田 意外と皆さんの協力で原稿から印刷まで二十名近い方が携わっていただ

いて欠番することなく出せています。すごいですね。尾川さん、知ら咲か発行に二十名位ということですが実際に

「知ら咲か」の活動全体では何人くらい関わっておられるんですか？

尾川 そうですね。二十人から三十人、このほか案件によってそれ以外にも：地域だけで二、三十人つてすごいですよ。一番最初、花房さん、どんなふう

に集まった感じなんですか？

花房 最初は石田さんが一人一人に声をかけていったんですかね。

石田さん、それぞれの、地域で活動していた方に声をかけたんですか？

石田 それもあります、この地域は逆瀬台小学校区にゆずり葉コミュニティがありその下に我々マンション群「白瀬川ブロック」というのがあるんですよ。ここでの活動が六、七年、そこ

で毎月の会合があります。そこで有志の方をピックアップさせていたと。元々のつながりがあったところなんですね。この広報紙を仕上げるのに

月、何回くらい集まるんですか？

石田 月、2回。あとはメールで情報を流し情報交換、修正し仕上げています。

月二回！二回でこんな立派なのができてるものなんですね！元々、文章にたけるメンバーがいたとか？

尾川 いらつしやいます。(笑い)

花房 そういうにおいがあります。

尾川 地元の人が作る物ですから、色々な才能のある方とか知識のある方がいらつしやいますので印刷する方、製本する方、いろんな人に声をかけて情報を取

つてくる方って、みんなですね。

尾川 インターネット検索でも分かるようになって地元の人が分かりませんよ。NOがないです。ああしたい、こうしたいって頼めば皆さんがYESで前向きですから。私なんかが見ると毎週集まって原稿締め切り何日ってやらないと無理って

考えるんですけど・・・

尾川 みんな楽しくやっています。

◆活動の積み重ねでさらに工夫を  
アンケートも作ってらつしやいますね。大型ゴミ廃棄ご要望アンケート。自分でどうやっていいのかわからないって方にも分かるようにしてるんですか？

石田 昨年はここまで詳しく書いてなかったのですがその反省に基づいてこうやった方が書いて戴き易いだろうと作成しました。

私達も何時何処へってなかなかかわからないですもんね。その手間でゴミの中で生活してる方、多いですもんね。

花房 高齢化が進んでいますから、面倒くさいとかゴミステーションまで運ぶことができないとか。自力運搬しなければ

ならない、そういった公の制度との隙間を埋めることでスタートしたんですけどきつちり皆さんご要望を出してこられました。

捨てたいけど捨てられない物ありますもんね。ステーションが離れてたら券を貼ってもどうやってタンスを運ぶのよってことありますね。そこを橋渡しして下さるのは有り難いですし、

問い合わせするのも結構手間です。幾らかかるのか調べるのも大変ですよ。きつちり表にしてくれてるので丸で囲んで提出すればいいんですね。

石田 実際に家庭から搬出する迄お手伝いします。

花房 去年は実際にお伺いして足と目、知識で調べて料金とかを計算させていただきましたが、去年があつての今年のアンケートになりました。

◆ボランティアを楽しむ  
尾川さん、実際に活動やられてて感じること何かありますか？

尾川 自分が楽しくやるということ。モットーにしています。感じることはできることを無理なく楽しくやれるように自分だけでなく他の方達もそんな形でやればと。女性ですから女性の考える事ってありますよね。家庭のことだったら女性の考えをプラス

に持つていき、そしてモットーにしていることはご挨拶、笑顔で「おはよう、今日は」そしてご近所さんが仲良くや

つていく、これは「知ら咲か」を通して私はできるなあと思っています。

基本的なところが一番苦手だったり、できなかったりしますもんね。今日は皆さん笑顔で話しやすいだろうな

るのが伝わってきますので地域の方もきつと有り難いだろうなと思ってはるでしようし尾川さんが仰った

みたい自分が負担になって自分がああしんどかったではダメですよ。

ああしんどかったではダメですよ。

**尾川** ボランティアアッてなかなかできないじゃないですか、本当はすつとできるんですけど。私は仕事を通じてボランティアアッてすごいなと感じています。お世話になった方にいつかはお世話を返したい、そういう思いが「知ら咲か」に出会ってできるんじゃないかなとすごい楽しみにしています。

—尾川さんご自身、メンバーの皆さんご自身が楽しみになっていてという事とですね。花房さん、活動を経験していて得たことありますか？

**花房** 自分の中では心に残っているのは、「知ら咲か」の発行を担当していますが、発行とかいろいろなお祭りの行事に参加したりすることで自分の中に無かった責任感というようなものが出てきたことで、それは自分への責任感であるし社会への責任感でもあるわけで、今を作ってくれた高齢者の方への責任感、そして未来に高齢者になっていく私への責任感、そして私の任んでいく宝塚への責任感と・・・私、あまり物事を考えてこなかったんですけど私が「考えられて嬉しかったこと」がこれに参加して嬉しかったことになりました。自分自身が生活者としての高齢者になっていきたいのでこの「知ら咲か」の中でできたらなあと思って思えるようになったのがとても嬉しいです。

—やっぱり尾川さんであつたり花房さんであつたりきらきらしてますよね。

**石田** 女性の力なしではできません。男性だけで外でお仕事をしているので地域を知っているのは女性で子育てしている中で知ることもありますね。

◆活動資金はどStyline? —「赤い羽根募金」、これは何ですか？

**石田** 昨年四月に立ち上げる時、やはり何か資金が必要でないかということ、でブロックの千秋会長がこれを申請

したらどうかとお声をかけていただき十万円の配分金をいただき、広報紙の発行にしても資金がいりますのでそれでスタートをきることが出来ました。

—そういうこともあるんですね。「会員募集で九十人と一団体加入」とは？

**石田** 個人で広報紙で会員募集しましたら九十人、そして管理組合として一つ法人加入していただいたということですね。

◆広報紙を見て行事で知り合い、輪に

—広報紙を見ていたらこども達も喜びそうな行事もありますね。映画の上映会、こういうのも企画して？

**石田** いえ、これはブロックで千秋会長がやられています。毎月あります。夏休みはもつとありますね。この前「風立ちぬ」には五十名くらいの方がお越しになっていました。

—今月もすごいですね！十日には「ジャックと天空の巨人」、二十四日には「アナと雪の女王」、アナ雪をマンションで見られる！三十一日は「くじけないで!」。

**花房** あらゆる世代に対応しています。—そうですね。おじいちゃんおばあちゃんも見れるしお子さまも楽しめる。一緒に行って戴くとあそこにはあのくらの年代のお子さまがいるのだなああと地域で新しい輪ができてくるんでしょうね。

**石田** 地域で「向こう三軒両隣」という言葉がありますが、こうしてどんどん知り合うことによって、具合が悪いのでもないかと、声かけがどんどんできるようなって来るんですね。

—私事ですが父が一人暮らしをしているのですが、先月マンションで倒れることがありましてたまたまマンションの皆様と一緒にいる時だったので皆さんに助けられたなと思って・・・普段からそういう集まれる場所があつたので行っていたからよかつたんでしょうね。孤独になつている方も「知ら咲か」の広報紙を見、こんな集まりがあるのかと、

じゃあ、この行事に一回行ってみようと思ったり、大型ゴミ回収を利用してみようとかそこから一步を咲かせていただきたいですね。地域環境防犯パトロールなどもやってるんですね？

**石田** 「今回、初めて先月行いました。今後、定例化できればと思っています。—環境・防犯パトロールって具体的にどういうことでしょうか？

**石田** 防犯はそのものですが、環境では年配の方にとって意外と厳しいものがあります。例えば歩道が木の根の盛り上がりでたがたになつていたり、防犯灯が点いてなく足元が暗い、あるいは震災の時どんな道を通って避難所に行けばいいのか環境面も頭に入れてパトロールしていくということですね。

—地域を知るところからですね。

**石田** 身体のご不自由な方や高齢者の方はどう避難すればいいのかも次回検証したいと思っています。

**花房** 安心して車椅子で動ける道を私達の中だけでも作りたいなあとも思っています。

—車椅子の方も杖歩行の方も手押し車の方も皆さんが住みやすい地域を国がじやなくて地域の皆さんでという所がすごいですね。活動されて石田さん、心に残っていることありますか？

**石田** 昨年七月に加古川グリーンシティ防災会の大西会長に来て戴いて講演会をし、その話に皆さん感動されました。震災があつた時にどうしたらいいとか対策をどうするんだと管理組合、自治会、防災会が三位一体となつて大変な投資をされてそのマンションは震災があつても限りなく生き残れるだろうというくらいあらゆる観点で対策を練っています。それに感動して今年の二月に現地見学会を行いました。それを受けて二日間わたりワークショップを入れることが出来るか、私達がどうあ

ればいいかを教えて戴きました。一步一歩作り上げていきたいと思えます。

—こういった講演会の開催予定は？

**石田** 「知ら咲か」では次の段階、NPO法人化を目指して行っていて、そのためにどういふ活動をしていけばいいかを十二月までにとりまとめ、それを来年ワークショップで皆さんのご意見を伺いまとめあげて来年の活動に創り上げていく、あるいはNPO法人の活動に入れていきたいと考えています。

◆情報発信を続け幅を拡げていきたい

—まずまず活動の幅を拡げていくということ、「知ら咲か」の広報は郵便で届くんですか？

**石田** いえ各マンション管理室や知ら咲かメンバーが各戸配布しています。

**尾川** 全世帯に行きます。

—そうすると「知ら咲か」というタイトルの文字を見ていただいたら、あのお話の広報だと思つてしっかりと読んでいただいで、こういうのつてええこと書いてあつてもちゃんと読まへんかつたりするもつたないことありますからね。まず読んでいただいで知つていただいで・・・

**石田** それとホームページをこの春、作りましたので今までの広報紙は総て収録しています。地域がどういふものかもそこでご覧頂けます。まだまだ完成はしていませんが・・・

—「知ら咲か」の名前を皆さん覚えていただければと思います。今日はありがとうございました。

記事のラジオ音声を配布いたします。



9 月の地域の行事に参加下さい

シネマシアター

【白瀬川両岸集合住宅協議会主催】

ディズニーが誇る不朽の名作

『メリーポピンズ』

ジェーンとマイケルの新しい乳母としてバンク  
ス家にやってきたメリー・ポピンズ。

彼女の不思議な魔法にかかれば、子供部屋の片付  
けさえ楽しいゲームに早変わり。そして陽気なえん  
とつ掃除人パートを伴って、愉快的冒険へ繰り出し  
ます。でもメリー・ポピンズが残してくれた一番大  
切な贈り物—それは、家族が一緒に過ごす幸せな時  
間だったのです。

■上映日時 9月14日(日)12時30分より

■会場 逆瀬川マンション

環境保全

【白瀬川両岸集合住宅協議会主催】

蛍の棲めるきれいな水辺に…

『白瀬川クリーンハイキング』

緑の山や森、きれいな川、生活に潤いを与えてく  
れる自然環境を何時までも大切にしましょう！

白瀬川の自然を保護したり再生させるために、一  
人一人の力を出し合ってゴミのないきれいな川をつ  
くりあげませんか？ 秋の水辺の植物観察もできま  
す。

■日時 9月14日(日)10時~11時(予定)

■集合 白瀬橋南詰  
(阪急逆瀬台マンションらせん階段前)

■備考 ゴミ袋、軍手、火ばさみなどは用意して  
います。

9月の自然

『すすき』

すすきは決して華やかではありませんが日本では何か趣を感じる  
植物として昔から人々の生活に関わってきました。

月見には萩とともにすすきを飾ることも多いようです。

すすき (芒、薄、*Miscanthus sinensis*)

イネ科すすき属の植物。尾花ともいい、また茅 (かや。「萱」と  
も書く) と呼ばれる有用植物の主要な一種。野原に生息し、ごく  
普通に見られる多年生草本。

芒はすすくすすく立つ木 (草) の意味があります。

逆瀬川や白瀬川にも普通にたくさん生えています。すすきの穂先  
を使って鳥や動物を作る草木遊びも昔から伝わってきました。

逆瀬川堰堤とすすきの対比は秋から冬にかけての趣のある景色  
となっています。



逆瀬川堰堤とすすき





# みんなで夏まつりを楽しみました



## 「第 14 回グリーンハイツ夏祭り」

雨模様の為、いつもの公園から集会室に変更しての開催となりましたが会場の雰囲気は一体感が生まれ熱い熱気に包まれ何度も盛り上がりました！

南京玉すだれの妙技に拍手喝采！盆踊りに大勢の輪ができ！全戸配布のくじ引き抽選会では子供さんも多数参加して時間を忘れるほど楽しい一刻で正確な人数はわかりませんが 400 名以上ご参加の様子!!

「知ら咲か」とファミリーマートの PR ブースを設置させていただきましたが、多くの方にお立ち寄りいただき防災備蓄食品も「シリアルだけでなく美味しい保存食」もあることを提案して多くの方に興味を持っていただけました。

盆踊りは新宝塚音頭と炭坑節を



歌あり踊りあり 抽選会でクライマックスに！  
50 分間のひまわり座の公演



屋台の食べ物で話のはずむベランダと前庭



集会室はビンゴゲームで大盛り上がり



## 「逆瀬川マンション夏祭り」

集会室前ベランダ及び前庭を利用してビアガーデン雰囲気です。生ビール・出来立ての焼きそば・チジミ・フランクフルト等手作りの食べ物に舌つづみを打ち！アルコールの苦手な方にはかき氷のサービス！お代わりしている子供さんもあり好評！ビンゴゲームは集会室で百名超が熱気ムンムン、人気の花火は公園で行く夏を惜しむようにあちこちで・・・

「知ら咲か」とファミリーマートの PR ブースにも多くの方にお立ち寄りいただきました。出品の防災備蓄にも関心をもっていただけ「地域と一体感の必要性」を体感できました。

## 「知ら咲か」ブースで防災備蓄品 PR

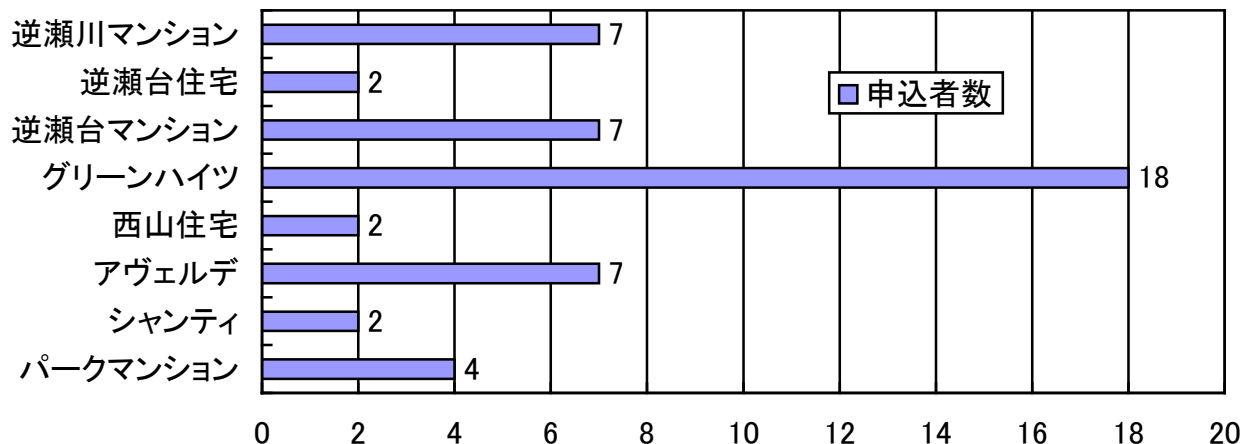
地元ファミリーマート逆瀬台店さんと本部のご協力で災害時パネル 6 枚と日常食として使え、無理なく回転しながら保存もできるレトルトや缶詰食品のご提案をしました。「知ら咲か」会員加入お祝いもしました。

右：災害時パネルと非常食、知ら咲か PR  
下：非常食は family mart collection  
(オマ蒲焼き缶 トルトカレー ごはん等)



## 大型ゴミ回収ご要望アンケート結果速報

8 月実施の大型ゴミ回収ご要望は 49 名の方からでした。個別品目個数は 2 百数十件ありました。具体的方法、日時等は詳細分析と各戸ご相談の上決定し、実施させていただきます。



## 宝塚市は「きずな収集」利用申込みの受付を実施しています。(対象者には粗大ゴミ収集も)

親族や身近な人たちによるごみ出しの協力が得られず、自分でごみステーションまでごみを持ち出すことが困難な高齢者又は障がい者でひとり暮らしの人を対象に、自宅前までごみの収集を行う「きずな収集」の受付を実施しています。また、希望者には、安否確認も併せて行います。対象となる人以外でも、日常的にごみステーションへのごみ出しが困難な人は、相談してください。

### ■対象となる人

自分でごみをごみステーションまで持ち出すことが困難で、次の (1) または (2) に掲げる条件の全てについて該当する人。ただし、地域や身近な人たちによるごみ出しの協力が得られる場合は、除きます。

(1) 高齢者で次の全てに該当する人

- ① 65 歳以上のひとり暮らしの人
- ② ホームヘルプサービスを現在利用している人
- ③ 介護保険認定の要介護 2 以上と認定された人

(2) 障がい者で次の全ての条件に該当する人

- ①ひとり暮らしの人
- ②ホームヘルプサービスを現在利用している人
- ③身体障害者手帳の 1 級または 2 級、精神障害者保健福祉手帳の 1 級を所持する人、療育手帳の重度 (A) 判定の人

### ■申込方法

- ①きずな収集を希望する人はクリーンセンター業務課にご連絡下さい。なお、ご連絡は、本人のほか、親族や介護に携わっている人もできます。
- ②ご連絡頂いた際に、現在のごみ出し状況などを聞き取りします。
- ③ご連絡を受けてから、日程を調整のうえ、ご自宅に訪問し、面談、調査を行った後、収集の可否を決めます。

### ■収集方法

①収集するごみは、「ごみの減量と資源化・分け方」のパンフレットに記載している分別方法と出し方で、ごみステーションに出すことができるものに限りま。 (分別をお願いします。)

②週に 1 回、決められた曜日にクリーンセンター職員がご自宅の玄関先まで伺い、ごみを収集します。  
(お家の中には入りません。)

なお、収集日や排出場所などは、クリーンセンター職員が事前に調査に伺った時に、打ち合わせをします。

③粗大ごみについては、申込みによる有料での収集になります。(きずな収集の対象外となります。)

粗大ごみの収集・持ち込みの申込み先

予約受付センター 電話 0797-87-3363

### ④粗大ごみの運び出し収集

きずな収集を利用している人またはその要件に該当している人で屋外へ粗大ごみの排出が困難な場合は、室内から運び出す収集サービスを行っていますので、下記へご相談下さい。

### ■申し込み先(問い合わせ先) 宝塚市クリーンセンター 業務課へ

〒665-0827 小浜 1 丁目 2 番 1 5 号 電話 0797-87-7883 FAX0797-81-1941 (以上、市ホームページより抜粋)

人生まだまだこれから！シニアだって負けれない！！

地域デビュー  
応援講座

づか塾受講生募集！

リタイアからが人生本番！  
経験、知識を地域に...

シニア世代の皆さんが楽しくこれからの人生を考え、自身の居場所づくりや豊かな経験、知識をボランティアや地域活動に生かす学びの場「づか塾」を開講します。すでに活動中の人のステップアップにもなる講座です。

- 日時 9月27日～来年3月28日  
10時～12時15分(原則土曜全16回)
- 場所 プレミラ宝塚ほか
- 受講料 4千円(教材費・保険料)
- 対象 昭和20年～昭和30年生まれの市民
- 定員 35名
- 申込み はがき又はEメールにて、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、「づか塾受講希望」と明記し、〒665-0867-売布東の町12-8 プレミラ宝塚「づか塾係」へ。Eメールは [zukajyuku@slogio.com](mailto:zukajyuku@slogio.com) へ。9月10日(水)消印有効。

9月13日以降、受講者を決定し(多数の場合は抽選)ハガキにて通知します。

問い合わせ プレミラ宝塚(Tel 85-3861, 土、日を除く)

毎年、白瀬川兩岸8マンションからも多くの方が参加され、終了後は当地域や宝塚市内で活躍されています。地域で楽しく生きるノウハウ満載の講座です！

日程	内容	講師
9/27 (土)	さあ、これから始めよう新しい仲間づくりを！	加チャール講師 石井雅代
10/11 (土)	地域の見守り力 (健康で安心して暮らせるまち)	いきがい福祉課職員
10/25 (土)	食は総ての基本	管理栄養士 塚本寿子
11/8 (土)	知らなかった巡礼街道の魅力	考古学歴史研究者 直宮 憲一
11/15 (土)	リタイアこそチャンス！動くのは今でしょ！	桃山学院大学非常勤講師 佐瀬美恵子
12/6 (土)	知って得する健康情報	保健師 宮木 和代
12/20 (土)	地域で作るみんなの輪 ～和～	motto 兵庫事務局長 栗木 剛
1/10 (土)	宝の山「たからづか」に気付こう	園田学園女子大学名誉教授 田辺 真人
1/24 (土)	生きた地域、ボランティア活動	地域団体、ボランティアグループ、づか塾OB
2/7 (土)	押してみても、乗ってみてわかる車椅子	宝塚市社会福祉協議会 溝口由加子
2/21	カラーは科学、色の概念変わります	カラーコーディネーター 加藤満寿子
2/28 (土)	人との違い、知って受容する面白さ	大阪市立大学大学院特任講師 中島 尚美
3/7 (土)	バスで訪ねる宝塚、宝塚生活が変わります(市内公共施設等見学)	各施設職員
3/28 (土)	さて、これからの展望は開けましたか？	桃山学院大学非常勤講師 佐瀬美恵子
活動体験	ボランティア活動・地域活動を期間中に各1回体験	ボランティアグループ・地域活動団体

■主催 宝塚市いきがい福祉課 ■後援 宝塚市社会福祉協議会 ■運営 NPO いきいきシニアゼミナール

協賛広告【「知らせましょ・咲かせましょ」の目的に賛同し、応援しています。】\*両社HPへ知ら咲かHPからリンクできます。

イタリアンレストラン  
**ロッソネロ**



営業時間：ランチ 11:30～15:00(L.O.14:00)  
ディナー18:00～21:00(L.O.20:30)  
定休日：水曜日  
TEL&FAX：0797-72-9696  
宝塚市逆瀬台1丁目11-4-202 アヴェルデ4番館 2F  
[www.rossonero.be5.net](http://www.rossonero.be5.net) 「知ら咲か」広告登録会社

きっかけは  
出会いから  
始まる



株式会社 兵庫県知事(2)第300298号  
**キューコーポレーション**

不動産に関することは  
お気軽にお問い合わせください

宝塚市高司1-1-16(A-プライス 2F)  
**0797-73-0041**  
[www.cue41.com](http://www.cue41.com) 「知ら咲か」広告登録会社

9月 SEPTEMBER 各マンション サロン・教室 予定表						
日	月	火	水	木	金	土
<b>特別行事</b> 9/14日(日) (14~15時) 関学グリーン クラブ合唱 演奏会(グ)	<b>1</b> ●カラオケ教室(川) ●シニアピンポンクラ ブ(台) ●カラオケサロン(グ)	<b>2</b> ●すこやかサロ ン(川) ●喫茶サロン (グ)	<b>3</b> ●お元気講座(グ) ●ピンポンクラブ(川) ●ふれあい喫茶ブロッ コ リー(台) ●囲碁将棋サロン(グ)	<b>4</b> ●午後のふれあ いサロンひま わり(パ) ●シニアピンポ ンクラブ(台)	<b>5</b> ●カラオ ケクラ ブ(川)	<b>6</b> ●民謡教室(住) ●麻雀教室(グ)
	<b>7</b> ●裏山ハイキン グ(グ) ●白瀬川絵画サ ークル(台)	<b>8</b> ●カラオケ教室(川) ●シニアピンポンクラ ブ(台) ●おしゃべりサロ ン(グ)	<b>9</b> ●すこやかサロ ン(川) ●歌声コーラス (グ)	<b>10</b> ●遊蕩会(グ) ●遊楽里西山(西) ●ピンポンクラブ(川) ●のびのび体操教室(台) ●ふれあいサロンアヴェ ルデ(ア) ●囲碁将棋サロン(グ) ●喫茶サロン(グ)	<b>11</b> ●シニアピンポ ンクラブ(台)	<b>12</b> ●カラオ ケクラ ブ(川)
<b>14</b> ●裏山ハイキン グ(グ) ●シネマシアタ ー(川)	<b>15</b> ●カラオケサロン(グ) ●カラオケ教室(川) ●シニアピンポンクラ ブ(台)	<b>16</b> ●すこやかサロ ン(川) ●喫茶サロン (グ)	<b>17</b> ●ピンポンクラブ(川) ●囲碁将棋サロン(グ)	<b>18</b> ●シニアピンポ ンクラブ(台) ●シルバークラ ブ(グ)	<b>19</b> ●カラオ ケクラ ブ(川)	<b>20</b> ●ピンポンクラ ブ(川) ●民謡教室(住) ●麻雀教室(グ)
<b>21</b> ●裏山ハイキン グ(グ)	<b>22</b> ●カラオケ教室(川) ●シニアピンポンクラ ブ(台) ●おしゃべりサロ ン(グ)	<b>23</b> ●すこやかサロ ン(川) ●歌声コーラス (グ)	<b>24</b> ●ピンポンクラブ(川) ●のびのび体操教室(台) ●シャンティサロン(シ) ●囲碁将棋サロン(グ) ●喫茶サロン(グ)	<b>25</b> ●シニアピンポ ンクラブ(台)	<b>26</b> ●カラオ ケクラ ブ(川)	<b>27</b> ●なごみサロ ン(住) ●麻雀サロン (グ)
<b>28</b> ●裏山ハイキ ング(グ)	<b>29</b> ●おしゃべりサロ ン(グ) ●カラオケ教室(川) ●シニアピンポンクラ ブ(台)	<b>30</b> ●すこやかサロ ン(川)	記載以外に「グリーン愛好会(グ)」毎週月曜、木曜(10時~12時)もあります。 (ア)アヴェルデ(西)宝塚西山住宅(グ)グリーンイツ(パ)パークマンション (シ)シャンティ(川)逆瀬川マンション(台)阪急逆瀬台マンション(住)逆瀬台住宅 *他マンション行事にご参加ご希望の方は事務局迄御連絡下さい。 *各マンション行事、催事ご担当の皆さんへ→次月日程の変更、お知 らせなどは「逆瀬台マンション507号 花房のポストへ」			

【編集後記】

F M宝塚「たからづか発！口笛ラジオ」ご近所の底力」に初出演！  
 パートナリティイ木村三恵さんの巧みな質問・聞き出し上手にリードされ二十五分間がとても短く感じられました。

「知ら咲か」の名称の意味に「鳥肌が立ちました！」と言われ、広報紙の毎月発行を月二回の会合だけで仕上げる運営効率を評価され、粗大ごみ収集はご高齢のお父さんがいて「私もお願いしたいくらい！」と活動を高く評価いただきました。

粗大ごみ処理のご希望は昨年同様四十数戸で数百品目のアンケートご提出がありました。九月中にお申し出の方にご連絡して確認の上で、十月以降搬出させていただきます。

週間東洋経済八月二十三日号の特集「実家の片づけ」で七月実施のアンケートの結果が掲載されました。回答者の八十%強が五十〜六十代の男性です。片付けのキツカケは親の死亡で、約半数の方が三ヶ月近くかかり、費用も約三十万円と大変な時間と費用が報告されています。「子孫に美田を残すな！」の諺もありますが、身近な粗大ごみを整理することで身軽になることは自立・火事・災害対策面からも大切なことだと。

西京極大門ハイツ(築三十八年百九十戸)では管理組合でコミュニティの大切さを、経営、省エネと並ぶ三本柱方針の一つにして「子育て世代が住みたくなるマンションが最高の高齢化対策になる」「シニアに優しいマンションは結局みんな暮らしやすい」と二十二年前から理想的な理事會運営をされています。安全で安心楽しいまちづくりの先例として見学しご報告したいものです。(I)